

事務事業評価（平成２７年度に実施した事務事業）

共通番号	部	所属名	款	項	目	実施計画事業★	事務事業名	事業の目的	H27 事業概要	H27 事業実績	H27決算 見込額	活動指標名 （業務量的指標）	単位	H27 目標	H27 実績	H28 目標	事業の進捗	必要性	有効性	効率性	優先性	総合判定	判定理由	事業の 方向性
	33	企画部	市民協働課	02	01	08	★	駅前自転車等駐車場等管理運営事業	市内各駅までの通勤通学の足となる自転車のための駅前自転車等駐車場や公衆便所を整備・維持管理することにより快適に利用できる環境を整備する。 ・各駅までの移動手段として、通勤通学者の自転車置場として、市内の5駅に駐輪場を設置する。（新居町駅は新居支所が管理） ・不特定多数が利用する新所原駅には公衆便所を設置する。（知波田駅公衆便所は商工観光課が管理） ・これらの施設を快適に利用できるように、維持管理を行う。	・自転車等駐車場の整備、維持及び管理 ・駐輪場内の放置自転車の整理 ・公衆便所の維持、管理	2,753	放置自転車の撤去台数	台	120	124	120	A	A	B	C	B	B	市が継続して実施する必要がある。	改善（その他）
	427	都市整備部	都市計画課	08	04	05	★	組合土地区画整理事業事務費	市街化区域内の未利用地における公共施設の整備改善や住宅地等の利用促進を計画的に実施することにより、住みやすい居住空間等を確保する。	組合区画整理事業への技術支援及び公共施設の建設に際し要綱に基づき補助金を交付する。	1,527	内山土地区画整理事業への技術支援 浜名湖西岸土地区画整理事業への技術支援	件	—	—	—	A	A	A	A	A	A	市街化区域内の未利用地における公共施設の整備改善や、住宅地等の利用促進を計画的に実施することにより、住みやすい居住空間等を確保するためには必要な業務である。	継続
	432	都市整備部	都市計画課	08	04	06		鷺津駅前地区土地区画整理事業費	生活基盤が未整備のまま市街化が進み、老朽化した建物が密集していた地区を、区画整理事業により住みやすい居住空間を確保する。	事業期間　H元～ 施工面積　11.4ha 事業費　130億6千万円 平均減歩率　20.3%		清算金徴収・交付事務	%	100	100	100	A	A	A	A	A	A	生活基盤が未整備のまま市街化が進み、老朽化した建物が密集していた地区を、区画整理事業により住みやすい居住空間を確保するためには必要な業務である。	継続